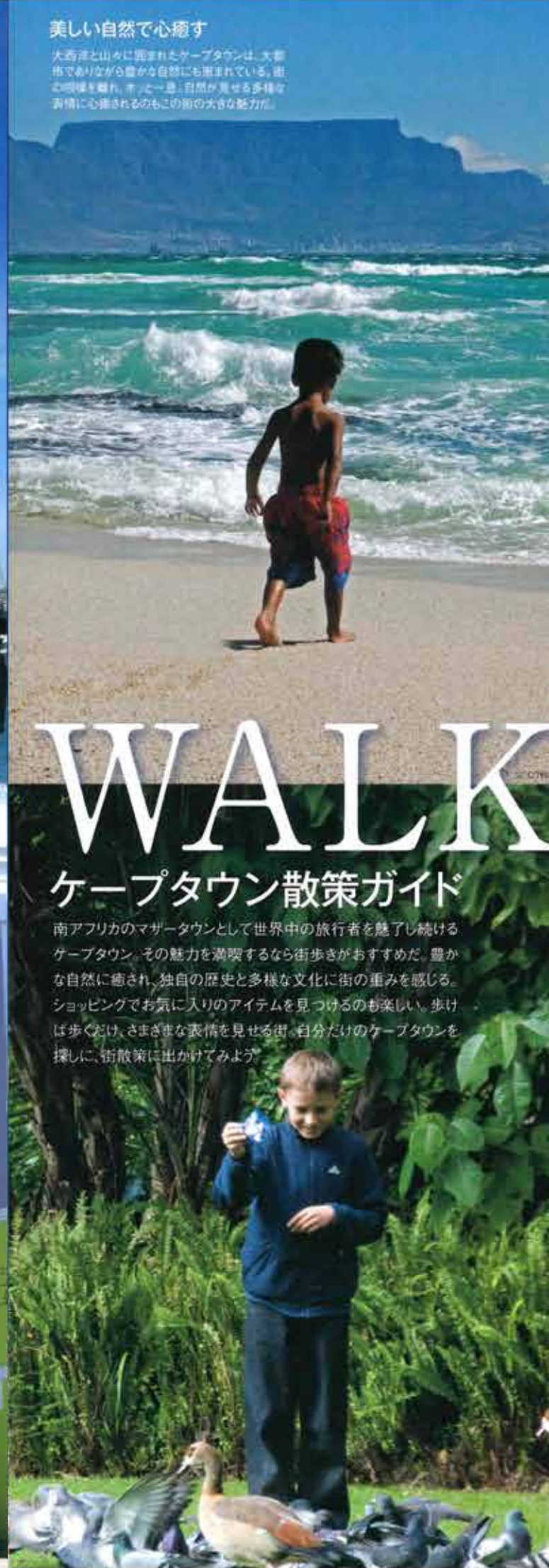
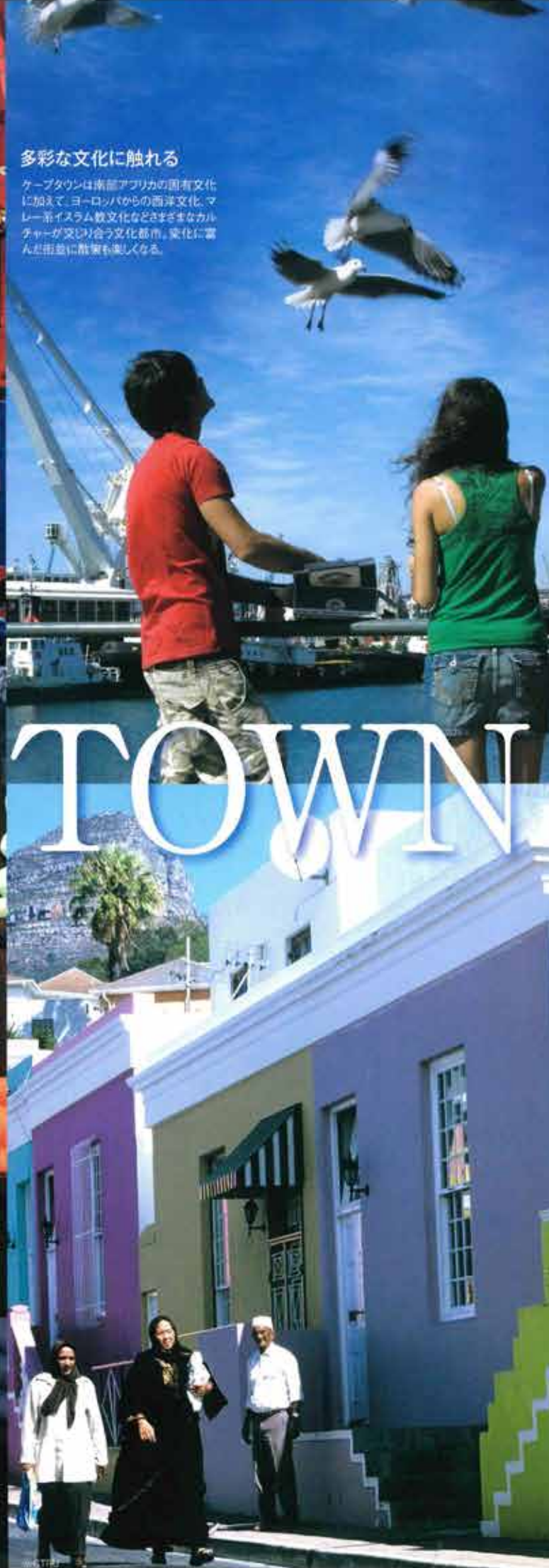
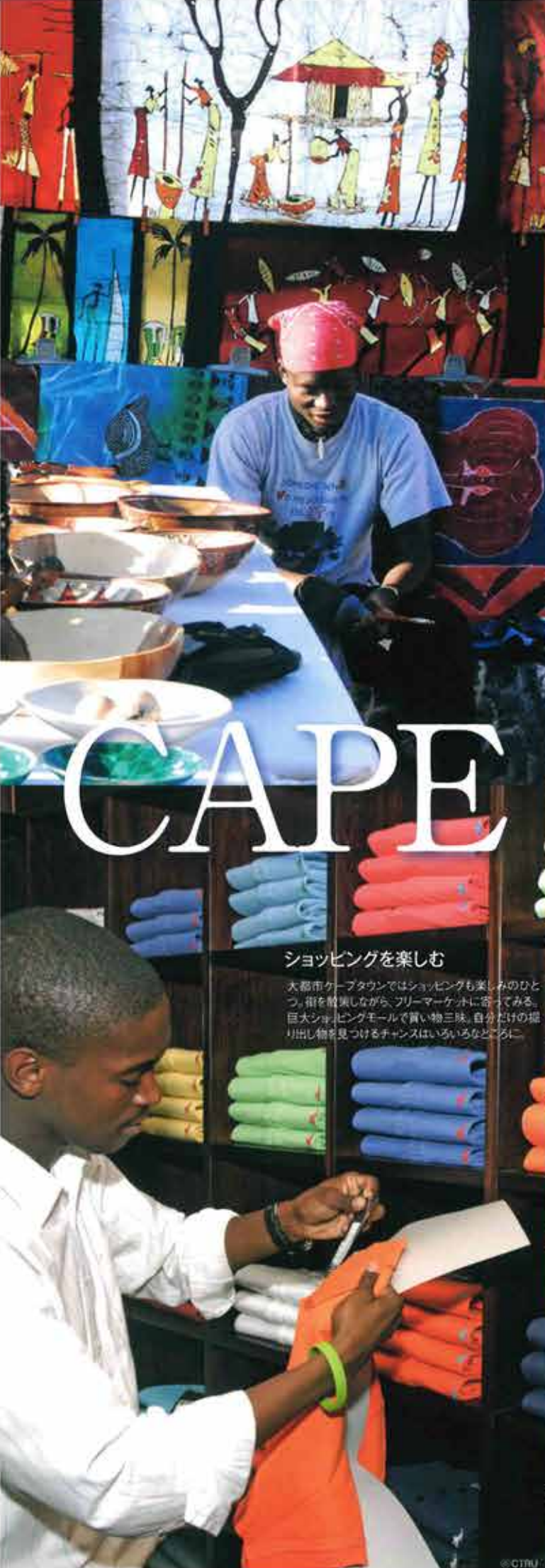


気の向くまま、足の向くまま、街歩き

ケープタウン

South Africa

Inspiring new ways



CAPE TOWN WALKING!!

ケープタウン散策ガイド

南アフリカのマザー・タウンとして世界中の旅行者を魅了し続けるケープタウン。その魅力を満喫するなら街歩きがおすすめ。豊かな自然に癒され、独自の歴史と多様な文化に街の重みを感じる。ショッピングでお気に入りのアイテムを見つけるのも楽しい。歩けば歩くだけ、さまざまな表情を見せる街。自分だけのケープタウンを探しに、街散策に出かけてみよう。

南アフリカ観光局 www.south-africa.jp

南アフリカの歴史を学ぶ

ケープタウンは南アフリカ発祥の地で「マザー・シティ」と呼ばれている。その歴史はユニークで奥深い。街には、歴史的建築物から博物館までさまざまな学びの場が点在している。

多彩な文化に触れる

ケープタウンは南部アフリカの固有文化に加えて、ヨーロッパからの西洋文化、マレー系イスラム教文化などさまざまなカルチャーが交じり合う文化都市。変化に富んだ街並みに散策も楽しくなる。

美しい自然で心癒す

大西洋と山々に囲まれたケープタウンは、大都市でありながら豊かな自然にも恵まれている。街の喧騒を離れ、ホッと一息。自然が奏でる多様な表情に心癒されるのもこの街の大きな魅力だ。

ショッピングを楽しむ

大都市ケープタウンではショッピングも楽しみのひとつ。街を散策しながら、フリーマーケットに寄ってみる。巨大ショッピングモールで買い物三昧。自分だけの掘り出し物を見つけるチャンスはいろいろなどころに。

1 V&Aウォーターフロント
テーブルベイの旧港の再開発で誕生した一大ショッピングコンプレックス。19世紀の建物が再現されたスタリッシュな雰囲気。特徴的な数々のショップのほか、レトライン、映画館、水族館、ホテルなども集まる。ロビン島へのフェリーやサンセットクルーズもここから出航する。

2 ロビン島
ケープタウンの沖12キロ、海流の激しい海に浮かぶ孤島で、1996年まで400年近く監獄として使われてきた。アパルトヘイト時代にはネルソン・マンデラも約20年間にわたって投獄。アパルトヘイトの終焉にともない博物館として公開され、1999年には島全体が世界遺産に登録された。



LION'S HEAD



ケープタウンの交通の起点。客車列車ブルートレインもここから出発するほか、長距離バスの発着場にもなっている。



ロンドンのビッグベンに倣って建てられた。1990年にネルソン・マンデラが出席した際にこのパレコニーからスピーチをしたことでも有名。

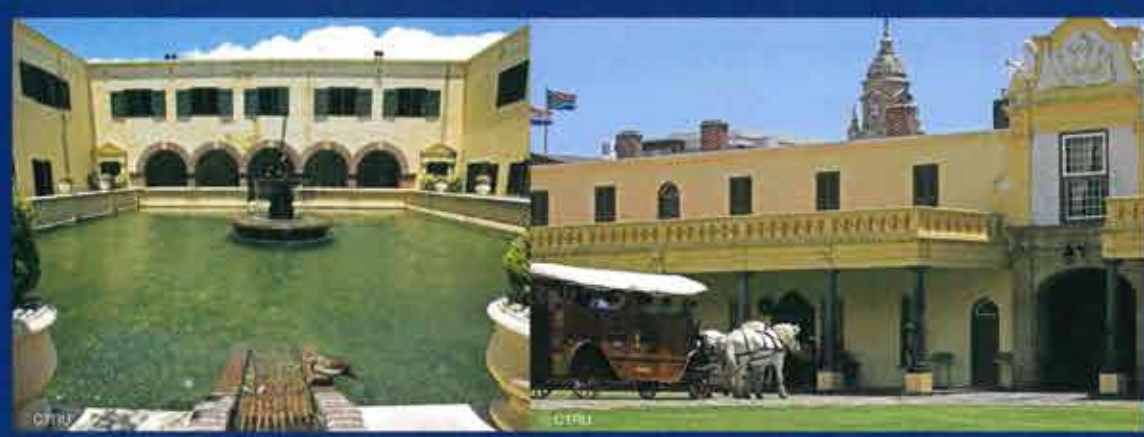


フリーマーケットが開かれている広場。クリエーターたちの作品も数多くあり、散策しているだけでも楽しくなってくる。



白亜の美しい様式で新旧ふたつの建物が分かれている。内部は豪華な大理石づくり。ガイドの案内で議会の様子を見学することも可能だ。

3 キャッスル・オブ・グッド・ホープ
かつてのオランダケープ植民地総督の居城で、南アフリカに現存する最古の建造物。城は五角形の城壁に囲まれ、それぞれの角に入口がある。現在は南アフリカ軍地域軍司令部だが、ミリタリー博物館やウィリアム・フェール・コレクションなどを見学することができる。



ケープ料理とアフリカ料理のレストラン。さまざまなメニューがそろい、外観も内装も個性的。

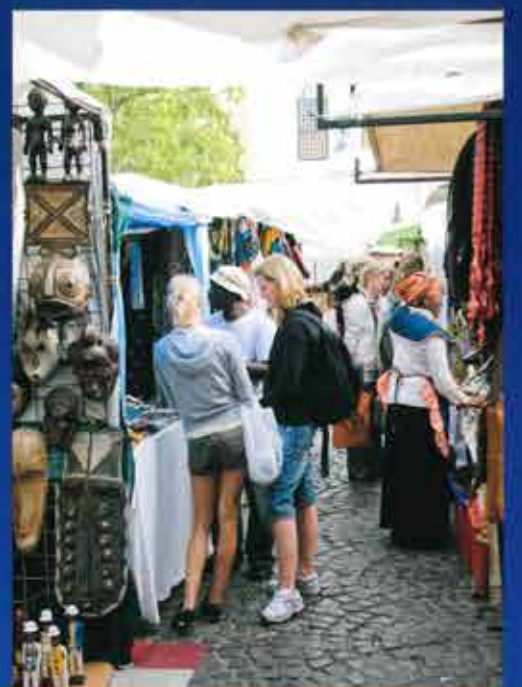


歩いて発見、魅惑のケープタウン

天然の良港として栄え、ヨーロッパからの入植者の増加にもなってきたケープタウン。今では南アフリカ随一の観光都市として世界中から旅行者を集めている。近代的な都市風景のなかに、重厚な歴史的遺産が点在し、異文化の香り漂う通りが並ぶ。街中からはテーブルマウンテンを見上げ、ウォーターフロントからは大西洋を望む。さまざまな魅力の詰まったケープタウンは歩いて楽しくなる街だ。



ケープタウンのランドマーク、テーブルマウンテン。1086mの頂上まではロープウェイで約5分。頂上には遊歩道がコース整備されている。



ケープタウンの夜景はアフリカ統一。

6 南アフリカ博物館 & プラネタリウム

1825年に創立された南アフリカ最古の自然博物館。アフリカに生息する動物、魚類、鳥類の剥製や昆虫の標本が多く、化石や鉱物のコレクションも豊富に展示されている。全長20メートルのクジラの骨格は圧巻。また、サン族（ブッシュマン）の岩絵、住居模型、道具、装飾品など先住民族の展示品でも有名だ。このほかプラネタリウムも隣接。時間をかけて見学したい。



南アフリカ博物館



プラネタリウム



南アフリカ国立美術館



南アフリカ国立美術館

7 南アフリカ国立美術館
南アフリカの現代アートから南部アフリカ諸国の伝統工芸、特にビーズや彫刻のコレクションが充実。このほか、19、20世紀の英国、フランス、オランダなどの絵画も多く展示されている。設立は1871年。南アフリカで最初の美術館だ。



南アフリカ国立美術館

ウォーターフロントで極上の一日

ケープタウン

South Africa

Inspiring new ways